

藤白台留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和6年度）

1 育成室の概要

（1）児童数・教室数（令和7年3月1日時点）

児童数 194 人（うち配慮を要する児童 7 人）						教室数
内訳	1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年	5 教室
	59 人	53 人	53 人	29 人	0 人	

（2）受託事業者

社会福祉法人淳風会・社会福祉法人燦愛会共同事業体

（契約期間：令和3年4月～令和8年3月）

他に受託している育成室（山二育成室）

2 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	2
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	2
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	3
5	おやつ提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	2
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	2
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	2
8	配慮を要する児童（障がいをもつ児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

3 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を適正に履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に貢献している。
- ②保護者アンケートの「育成室を安心して利用することができている」の設問で、「思う」と「少し思う」の回答を合わせて約97%と非常に高い割合である。
- ③一日保育時の昼食提供について、お弁当の発注をお盆期間を除き、毎日実施し、保護者の負担軽減に大きく貢献していると評価できる。
- ④個人的な事情があるとはいえ、年度途中での担任指導員の異動が続いた。
児童や保護者との信頼関係の構築には継続的な雇用が望ましいため、事業者としても定着率のより一層の向上などの改善が求められる。